



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月11日

上場会社名 株式会社イボキン 上場取引所 東
 コード番号 5699 URL <https://www.ibokin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 克実
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 山崎 喜博 TEL 0791 (72) 5088
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	4,245	67.7	588	208.2	599	132.7	387	126.8
2020年12月期第2四半期	2,531	△21.0	191	△19.8	257	1.1	171	0.4

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 484百万円 (342.4%) 2020年12月期第2四半期 109百万円 (△36.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	228.73	—
2020年12月期第2四半期	100.82	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	5,759	3,431	59.6
2020年12月期	5,172	2,998	58.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 3,431百万円 2020年12月期 2,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,475	55.4	705	115.3	710	73.7	464	62.2	274.02

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	1,713,600株	2020年12月期	1,713,600株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	18,265株	2020年12月期	18,233株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	1,695,362株	2020年12月期2Q	1,696,117株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料については、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナワクチンの接種が始まり、コロナ禍収束に対する期待が一時的に高まりましたが、先行きの不安感は依然残っております。製造業を中心に、持ち直しの動きが見られますが、そのペースは横ばい、または鈍化しつつある状況にあります。また、鉄スクラップ等の資源価格は、2020年後半に高騰して以降、高止まりの状況が続いています。

このような経済情勢の下、当社グループは、前連結会計年度から注力して取り組んで来た新規営業を継続しており、解体・環境・金属の各事業が総合的にニーズを探り出し、解体事業及び、工事現場から発生するスクラップの買取り、産業廃棄物収集運搬・中間処理サービスを提供する「ワンストップ・サービス」をさらに推進させております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,245,642千円(前年同期比67.7%増)、営業利益は588,729千円(同208.2%増)、経常利益は599,157千円(同132.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は387,792千円(同126.8%増)となりました。

各セグメント別の状況は下記のとおりです。

<解体事業>

解体工事については、完工件数は109件と微増でしたが、大型案件が11件完工(前年同四半期は大型案件の完工は3件)したことにより、売上高と営業利益が伸長しました。

これらの結果、売上高は1,204,590千円(前年同期比79.4%増)、営業利益は302,389千円(同45.9%増)となりました。受注残高については、大型案件の完工による減少がありましたが、総合力を結集した営業活動の結果、527,927千円と依然高い水準を維持しております。

<環境事業>

産業廃棄物処理受託の取扱量は13,554トン、再生資源販売の取扱量は7,596トンと堅調に推移しました。前年同四半期においては資源価格が下落傾向にあり、再生資源販売が伸び悩みましたが、当第2四半期連結累計期間においては資源価格が上昇したことで売上高、営業利益ともに伸長しました。

これらの結果、売上高は948,527千円(前年同期比36.2%増)、営業利益は148,459千円(前年同四半期は3,117千円)となりました。

<金属事業>

スクラップの取扱量は31,660トンと堅調に推移しました。鉄スクラップ等の資源価格については、前連結会計年度の後半期に高騰して以降、高止まりの状況にあり、増収に寄与しました。前年同四半期においては鉄スクラップ価格が下落する傾向が続いたことにより売買差益が減少し、減益となっておりましたが、当第2四半期連結累計期間においては、売買差益を確保することができました。

これらの結果、売上高は2,092,523千円(前年同期比79.9%増)、営業利益は137,880千円(前年同四半期は営業損失19,350千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,759,971千円となり、前連結会計年度末に比べて587,694千円増加しました。流動資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べて554,346千円増加の3,279,222千円となりました。固定資産は、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べて33,348千円増加の2,480,749千円となりました。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債は2,328,483千円となり、前連結会計年度末に比べて154,621千円増加しました。流動負債は、買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べて126,137千円増加の1,651,563千円となりました。固定負債は、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べて28,484千円増加の676,919千円となりました。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて433,073千円増加し、3,431,488千円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ658,564千円増加し、2,135,637千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は829,877千円(前期は55,670千円の増加)となりました。

これは、資金の増加として、税金等調整前四半期純利益586,923千円、減価償却費93,522千円、仕入債務の増加177,980千円等があった一方、資金の減少として、未成工事受入金の減少185,505千円、法人税等の支払55,720千円、売上債権の増加52,974千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は31,009千円(前期は47,984千円の支出)となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出36,107千円、保険積立金の積立による支出4,033千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は140,303千円(前期は56,565千円の増加)となりました。

これは、短期借入金の純減少額100,000千円、長期借入による収入100,000千円、長期借入金の返済による支出82,101千円、配当金の支払50,861千円等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表いたしました2021年12月期(2021年1月1日～2021年12月31日)の連結業績予想を以下の通り修正することと致しました。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,061	577	582	382	225.31
今回修正予想 (B)	8,475	705	710	464	274.02
増減額 (B-A)	1,414	128	128	82	—
増減率 (%)	20.0	22.2	22.0	21.6	—
(参考) 前期実績 (2020年12月期)	5,453	327	408	286	168.93

修正の理由

2021年12月期第2四半期連結累計期間においては、鉄スクラップ相場は高止まりし、また、銅スクラップ相場は引き続き上昇傾向にあり、前回公表の通期業績の修正を予想するうえで前提とした相場水準を上回りました。そのため環境事業、及び金属事業での増収・増益要因となりました。

今後のスクラップ価格については、当連結会計年度中は現在の水準を維持するものと想定しております。また、今後の解体事業の受注残等も考慮し、総合的に検討した結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のそれぞれを上記の通り修正することと致しました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は新型コロナウイルス感染症の影響等、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,528,025	2,176,574
受取手形及び売掛金	607,585	625,858
完成工事未収入金	47,504	82,205
商品及び製品	3,819	3,332
仕掛品	5,353	8,737
原材料及び貯蔵品	98,571	109,804
未成工事支出金	384,394	232,874
その他	49,682	39,905
貸倒引当金	△60	△69
流動資産合計	2,724,876	3,279,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	292,323	285,856
機械装置及び運搬具 (純額)	565,596	530,970
最終処分場 (純額)	71,022	70,582
土地	856,650	856,650
リース資産 (純額)	173,005	160,612
建設仮勘定	17,019	4,542
その他	28,817	27,127
有形固定資産合計	2,004,435	1,936,341
無形固定資産		
のれん	3,035	1,821
その他	25,422	24,957
無形固定資産合計	28,458	26,778
投資その他の資産		
投資有価証券	193,532	332,747
保険積立金	117,960	121,994
繰延税金資産	60,240	18,787
その他	42,772	44,100
投資その他の資産合計	414,507	517,628
固定資産合計	2,447,400	2,480,749
資産合計	5,172,277	5,759,971

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	269,381	475,602
工事未払金	129,369	101,129
短期借入金	200,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	153,159	151,266
リース債務	37,328	35,124
未払金	71,958	60,392
未払法人税等	64,172	207,533
未成工事受入金	340,514	155,009
賞与引当金	43,825	77,111
受注損失引当金	59,430	61,796
その他	156,285	226,599
流動負債合計	1,525,425	1,651,563
固定負債		
長期借入金	232,161	251,953
リース債務	126,867	121,815
役員退職慰労引当金	243,937	258,276
退職給付に係る負債	15,963	14,479
繰延税金負債	-	890
資産除去債務	29,505	29,505
固定負債合計	648,435	676,919
負債合計	2,173,861	2,328,483
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,598	130,598
資本剰余金	945,418	945,418
利益剰余金	2,023,256	2,360,188
自己株式	△50,597	△50,681
株主資本合計	3,048,675	3,385,523
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△50,259	45,965
その他の包括利益累計額合計	△50,259	45,965
純資産合計	2,998,415	3,431,488
負債純資産合計	5,172,277	5,759,971

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	2,531,405	4,245,642
売上原価	1,928,111	3,262,363
売上総利益	603,293	983,279
販売費及び一般管理費	412,282	394,549
営業利益	191,011	588,729
営業外収益		
受取利息	48	43
受取配当金	253	253
受取手数料	2,129	2,283
受取保険金	1,480	—
保険解約返戻金	57,576	—
助成金収入	—	9,688
その他	6,895	3,172
営業外収益合計	68,384	15,441
営業外費用		
支払利息	1,384	4,012
その他	548	1,000
営業外費用合計	1,933	5,012
経常利益	257,462	599,157
特別利益		
固定資産売却益	5,949	243
特別利益合計	5,949	243
特別損失		
固定資産除却損	—	12,477
特別損失合計	—	12,477
税金等調整前四半期純利益	263,412	586,923
法人税等	92,398	199,130
四半期純利益	171,013	387,792
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	171,013	387,792

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	171,013	387,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61,597	96,225
その他の包括利益合計	△61,597	96,225
四半期包括利益	109,416	484,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,416	484,018
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	263,412	586,923
減価償却費	92,022	93,522
のれん償却額	1,214	1,214
賞与引当金の増減額 (△は減少)	29,184	33,286
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	2,365
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,909	14,338
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△431	△1,484
受取利息及び受取配当金	△302	△297
受取保険金	△1,480	—
保険解約返戻金	△57,576	—
支払利息	1,384	4,012
固定資産売却損益 (△は益)	△5,949	△243
固定資産除却損	—	12,477
売上債権の増減額 (△は増加)	127,912	△52,974
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△211,207	137,390
仕入債務の増減額 (△は減少)	16,541	177,980
未払金の増減額 (△は減少)	△13,938	△11,566
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	112,411	△185,505
その他	△21,813	75,164
小計	340,293	886,604
利息及び配当金の受取額	288	245
保険金の受取額	1,480	—
利息の支払額	△1,608	△1,252
法人税等の支払額	△84,782	△55,720
役員退職慰労金の支払額	△200,000	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	55,670	829,877
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	10,016
有形固定資産の取得による支出	△162,318	△36,107
有形固定資産の売却による収入	6,209	379
無形固定資産の取得による支出	△11,632	△1,135
保険積立金の積立による支出	△6,688	△4,033
保険積立金の解約による収入	129,401	—
貸付けによる支出	△1,361	△1,250
貸付金の回収による収入	1,336	1,720
その他	△2,930	△600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,984	△31,009
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200,000	△100,000
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△84,138	△82,101
リース債務の返済による支出	△8,074	△7,256
自己株式の取得による支出	—	△84
配当金の支払額	△51,222	△50,861
財務活動によるキャッシュ・フロー	56,565	△140,303
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	64,251	658,564
現金及び現金同等物の期首残高	1,177,208	1,477,072
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,241,460	2,135,637

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注)
	解体事業	環境事業	金属事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	671,557	696,596	1,163,251	2,531,405	—	2,531,405
セグメント間の内部売上高 又は振替高	55,715	89,013	9,154	153,883	△153,883	—
計	727,272	785,609	1,172,406	2,685,289	△153,883	2,531,405
セグメント利益又は損失 (△)	207,243	3,117	△19,350	191,011	—	191,011

(注) セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注)
	解体事業	環境事業	金属事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,204,590	948,527	2,092,523	4,245,642	—	4,245,642
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31,023	155,080	13,355	199,460	△199,460	—
計	1,235,614	1,103,608	2,105,879	4,445,102	△199,460	4,245,642
セグメント利益	302,389	148,459	137,880	588,729	—	588,729

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。